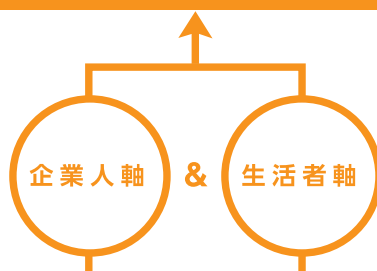


What is HEIB?

Japan Association for HEIB and Consumer Affairs Professionals in Business

ヒーブ視点で新たな価値を創造する

ヒーブ視点=生活者視点+経営視点



「生活者視点」
in business

ヒーブは、企業人としての軸と生活者としての軸をあわせ持つ強みを、消費と就労のフィールドで発揮し、培ってきました。

消費のフィールドでは、売り手・買い手の両方の立場から洞察することで、企業が新しい価値を生む源泉を創り出してきました。

就労のフィールドでは、仕事・暮らしの両方を充実させ、相乗効果を持たせることで、新しい価値を生む働き方を提案してきました。

生活者と企業の双方を理解し、新しい価値を創造・提案することで生活者の利益及び企業の健全な発展に寄与することを使命とし、活動する会 —— それが日本ヒーブ協議会です。



ヒープとは

1920年代のアメリカにおいて、大量消費の進展に伴い、企業において消費者問題に真剣に取り組む必要が生じました。1923年にアメリカ家政学会の一分科会として設立された HEIB (Home Economists in Business 企業内家政学士) が「ヒープ」の語源です。アメリカの会員は4年制大学の家政学部を卒業し、産業界で働くことが条件となっており、消費者と企業を結ぶ役割を担っていました。

日本では、1970年代から消費者運動が台頭し始め、アメリカから HEIB の考えが導入されましたが、日本ヒープ協議会は、アメリカとは異なり家政学士に限定せず、企業の消費者関連部門などで働く女性が「生活者と企業のパイプ役」としてより良い仕事をするため、その能力向上を目的に1978年に設立されました。また、会員の女性たちを、カタカナで「ヒープ」と呼ぶこととしました。

活動内容

1. 会員の能力向上のための研究会開催

1 月例研究会

生活者と企業のより良い関係やヒープの役割を問い直し、視野を広げ、一層の能力向上を図るための研究会。時代潮流を踏まえつつ、協議会の社会的役割や長期ビジョンから策定した年間活動テーマに基づいて、有識者、企業の経営者、行政官などを講師として招き、講演会や事例研究などを行っています。

※公開講座も行っています。

2 分科会

正会員が年間を通じて共通のテーマで研究する参加型活動。会員が希望するテーマに自主的に登録して参画することで、各課題・専門性を磨く場となるとともに、会員のネットワーク醸成の場となっています。

<テーマ>

●月例会企画・運営分科会 ●生活者との共創分科会 ●お客様対応を考える分科会

3 自主研究会

多業種のヒープ会員が自主的に集まって研究会を開き、活動しています。

2. 支部活動

1 関西支部

1984年9月設立。富山県・岐阜県・愛知県以西の山口県・九州を除く。主に大阪を中心とした会場で月例研究会を開催し、活動しています。研究会では講演会のほか、会員同士の意見交換や情報交換を実施するなど、会員相互のコミュニケーションも行っています。

2 九州支部

1994年9月設立。九州および山口県。主に福岡を中心に活動しています。年間活動テーマに基づいて、ワークショップやミーティングなど、会員が参画する機会を多くして会員の能力向上を図るとともに、公開講座やイベント実施などで認知度を高める活動も積極的に行っています。

3. 生活者動向に関する調査の実施

時代に即したテーマを取り上げ、会員による生活者へのアンケートなどを通じて、消費生活に関する調査や、働く女性の意識などの調査を行っています。

<調査および研究成果>

1986年から継続している「働く女性と暮らしの調査」をはじめとして、時代を反映した様々なテーマを選び、その成果を社会に発表しています。＜詳しくはホームページをご覧ください。＞



4. 社会への情報発信

機関誌の発行やホームページなどを通じて、積極的に情報発信に取り組んでいます。

1 研究成果の对外発表

各種調査の結果や分科会の成果などの出版を通じて、日本ヒープ協議会の活動を発表しています。

2 ヒープ講座の開催

要請に応じて、10人以上の生活者が集う場所へヒープ会員を講師として派遣しています。各都道府県消費者センターなどからの依頼を受けて専門的な立場から講演を行っています。

<詳しくはホームページをご覧ください。>

3 機関誌の発行

「レポートヒープ」

年1回、会員や日本ヒープ協議会の活動を紹介し、会員の他にマスコミ、関連諸団体にも配布しています。

「月例研究会レポート」

月例研究会の要約をレポートにまとめ、会員に配信しています。



5.主な活動

		主 な 活 動			主 な 活 動
第1期～5期	1978.9～1984.3	「日本ヒープ連絡協議会」設立、「日本ヒープ協議会」と改称 「日米HEIB会議」後援、学生セミナー開始 各種自主研究会発足、文部省、東京都教育委員会との懇談会 「ヒープ白書～女はこう働く～」発行(5周年記念) 一般消費者向け小冊子「洗う」発行	第31期～35期	2009.4～2014.3	「一般社団法人 日本ヒープ協議会」設立(中間法人廃止に伴い) 全国消費者フォーラム参加 第8回、第9回「働く女性と暮らしの調査」発行 「2010APEC女性リーダーネットワーク会合」に出展 内閣府・男女共同参画推進連携会議共催「キャリアアップセミナー」開催(33期、34期) 「電話・Eメールお客様対応マニュアル」発行 「お客様の声を活かした取り組み55事例」発行(35周年記念) 「お客様対応基礎講座」実施
第6期～10期	1984.4～1989.3	ACAPとの合同フェスティバル、米国HEIB大会に初参加 全国消費者センター女性所長協議会と懇談 「関西支部」設立 第1回「働く女性と暮らしの調査」発行 米国HEIBの国際部に正式加入 「ヒープ白書～豊かな明日に向かって～」発行(10周年記念) 「ベストヒープ賞」制定	第36期～40期	2014.4～2019.3	千代田区男女共同参画社会推進事業共済シンポジウム開催 全国消費者フォーラム参加 消費者教育フェスタ参加 「お客様対応基礎講座」実施(3回) 「超高齢社会における企業の消費者対応」発行 消費者庁消費者志向経営推進組織活動 内閣府男女共同参画推進連携会議共催シンポジウム開催(3回) 公式Facebookページ開設 40周年記念シンポジウム開催 40周年記念誌 「Design the Future生活者と企業のこれからを描く」発行
第11期～15期	1989.4～1994.3	第2回、第3回「働く女性と暮らしの調査」発行 米国食肉輸出連合会とセミナーを共催 「日米ヒープ・ワーキングウーマンの仕事と暮らし」発行 「クレームを中心とした電話応対実務マニュアル」発行 「ヒープ白書」発行(15周年記念) 「働く女性のベストパートナー賞」制定 キャリアアップスクール開始	第41期～43期	2019.4～2022.3	G20消費者政策国際会合 オブザーバー参加 日本消費者教育学会 第39回全国大会にて発表 消費者庁消費者教育推進会議参加 消費者庁消費者志向経営推進組織活動 消費者庁消費者志向経営の推進に関する有識者検討会参加 消費者庁消費者志向経営に関する連絡会参加 内閣府男女共同参画推進連携会議参加・共催シンポジウム開催 消費者教育フェスタ参加 経済産業省懇親会参加 経済産業省キャッシュレス決済の中小店舗への更なる普及促進に向けた環境整備検討会参加 「ヒープInnovationシリーズ①」開催 「進化する実践Book#1」作成
第16期～20期	1994.4～1999.3	「九州支部」設立 ヒープ生活講習開始 働く女性のためのバッグ「ヒープバック」発売 第4回「働く女性と暮らしの調査」発行 生活者研究プロジェクト発足 AAFCSビジネスセクション大会に参加 ホームページ開設 「ヒープの仕事の本」発行(20周年記念) 「ベストリーダーシップ賞」制定 「クレームを中心とした電話応対実務マニュアル」発行	第44期	2022.4～2023.3	消費者庁消費者志向経営優良事例表彰選考委員会参加 消費者庁消費者教育推進会議参加 総務省(一社)キャッシュレス推進協議会「第2弾マイナポイント審査委員会」参加 神戸市消費生活会議・消費者苦情処理審議会参加 「ヒープInnovationシリーズ②」開催 「進化する実践Book#2」作成
第21期～25期	1999.4～2004.3	全国消費者フォーラム参加 消費者問題神戸会議に参加 第5回、第6回「働く女性と暮らしの調査」発行 「有限責任中間法人 日本ヒープ協議会」設立 「生活者と企業の豊かな関係を作る女性たち」発行(25周年記念)、働く女性のための「バッグ」「靴」のヒープコレクション発表、翌年商品化 「クレームを中心とした電話応対実務マニュアル」発行			
第26期～30期	2004.4～2009.3	「ヒープ生活見本市」開催、「ヒープ仕事市」開催 「クールビズ・ウォームビズの評価」調査実施 第7回「働く女性と暮らしの調査」発行 「E-Mail対応マニュアル」作成(関西) 「情報カード活動報告書」発行(30周年記念)			

6.歴代会長及び代表理事(会社名は当時)

(年度)	1979	篠崎 悦子	東京電力(株)	1994	利重 由紀子	(株)ミキモト	2009	鍵谷 泉	ユニ・チャーム(株)
	1980			1995	伊藤 晶子	(株)東芝	2010		
	1981	落合 良	ソニー(株)	1996	石川 純子	(株)西友	2011	高野 逸子	アフラック
	1982	八木 茂子	花王(株)	1997	南 節子	日本電信電話(株)	2012	細島 芳	第一生命保険(株)
	1983	長田 道子	レック(株)	1998	深川 幸子	花王(株)	2013	杉本 美穂	ライオン(株)
	1984	山内 志津子	(株)資生堂	1999	脇田 真知	サンスター(株)	2014	上田 稚子	(株)アンデルセン・パン生活文化研究所
	1985	玉木 茂子	オランダ酪農協会	2000	片岡 まり	(株)資生堂	2015	川口 徳子	日本ハム(株)
	1986	鍋田 弘子	日本コカ・コーラ(株)	2001	江川 隆子	第一生命保険(相)	2016		
	1987	藤田 せつ	(株)富士通ゼネラル	2002	近藤 美文	(株)白洋舎	2017	宮木 由貴子	(株)第一生命経済研究所
	1988	内藤 益子	ジョンソン(株)	2003	今中 陽子	(株)電通	2018	梶原 織梨江	日本生命保険(相)
	1989	近藤 康子	サントリー(株)	2004	須古 邦子	森永製菓(株)	2020		
	1990	羽澄 愛子	日清製粉(株)	2005	三浦 千佳子	日清製粉(株)	2021	吉村 美衣子	損害保険ジャパン(株)
	1991	山本 加津子	(株)主婦の友社	2006	仁見 貞子	日本製粉(株)	2022		
	1992	蟹瀬 令子	(株)博報堂	2007	有田 里夏	はごろもフーズ(株)	2023	中村 尚美	日新製糖(株)
	1993	早川 祥子	(株)資生堂	2008	三田 まり子	(株)販売促進研究所			

入会のご案内

1. 入会の資格

- (1)正 会 員 企業などに働く女性で、本法人の目的に賛同し、入会した者
(2)個人会員 本法人の目的に賛同する女性で、個人で入会を希望し、本法人が認めた者
(3)賛助会員 本法人の目的に賛同して、本法人の事業を援助する個人または法人

2. 会員の特典

- (1)正 会 員 本法人が正会員のために行う研究会、総会、公開講座など各種の会合に出席することができます。また、本法人の発行する全ての印刷物の配布を受けることができます。
(2)個人会員 本法人が主催する講演会、公開講座に出席することができます。また、本法人の発行する印刷物の配布を受けることができます。
(3)賛助会員 本法人が主催する講演会、公開講座に出席することができます。また、本法人の発行する印刷物の配布を受けることができます。さらに、本法人のホームページ、機関誌等で賛助会員企業として紹介します。

3. 会 費

- (1)正 会 員 入会金 30,000円 年会費60,000円
(2)個人会員 入会金 5,000円 年会費18,000円
(3)賛助会員 入会金なし 個人 1口5,000円～(1口以上)
法人 1口50,000円～(1口以上)

- ・期の途中で入会を希望される場合の年会費はご相談に応じます。
- ・同一団体で、2人目以降が追加で入会する場合は、入会金を免除します。
- ・正会員が退職などでその資格を失った場合、本会に届け出ることによって、その企業の後任の女性が特典を引き継ぐことができます。
- ・納入された会費は、お返しできません。

4. 申し込み方法

「日本ヒープ協議会」宛にご連絡ください。入会にあたっては、所定用紙に必要事項をご記入いただき、入会審査をさせていただきます。審査後、入会金と会費を納入していただきます。

組織と会員のプロフィール

1. 会 員 数 (2023年4月1日現在)

- (1)正 会 員 55名(東京43名・関西7名・九州5名)
所属企業数 48社
(2)個人会員 4名
(3)賛助会員 賛助法人会員 24社 賛助個人会員 8名

2. 2023年度理事・監事一覧

代表理事	中村 尚美	日新製糖(株)
副代表理事	鈴木 聖子	明治安田生命保険(相)
理 事	島田 絵美	三菱自動車工業(株)
	須之内 たか美	住友生命保険(相)
	松原 愛	サントリーホールディングス(株)
	水野 映子	(株)第一生命経済研究所
	脇田 真知	サンスター(株)
関西支部 【支部長】	辻 美智子	第一生命保険(株)
九州支部 【支部長】	難波 裕扶子	(株)シンク・オブ・アザーズ
監 事	片岡 まり	(一社)株主と会社と社会の和
	林 真由美	アサヒビール(株)

正会員企業 2023年4月現在 (48社50音順)

アサヒビール(株)	(一社)株主と会社と社会の和	資生堂ジャパン(株)	第一生命保険(株)	(株)白洋舎	森永乳業(株)
アフラック生命保険(株)	(株)かんぽ生命保険	(株)シンク・オブ・アザーズ	大同生命保険(株)	(株)販売促進研究所	(株)ヤクルト本社
(株)アルソア慧史グループ	(株)キッズ・プランニング	住友生命保険(相)	(株)都念堂	富国生命保険(相)	山崎製パン(株)
(株)アルビオン	クリエイティブオフィス ビーンズ	(公財)生命保険文化センター	西川(株)	プリマハム(株)	(株)山田製油
(株)アンテルセン・パン生活文化研究所	(株)コンシェルジュ	積水化学工業(株)	日新製糖(株)	(株)Mizkan Partners	雪印メグミルク(株)
イカリ消毒(株)	サッポロビール(株)	損害保険ジャパン(株)	(株)日清製粉グループ本社	三菱自動車工業(株)	ライフネット生命保険(株)
エフコープ生活協同組合	サンスター(株)	大樹生命保険(株)	(株)ニッポン	(株)明治	ライオン(株)
花王(株)	サントリーホールディングス(株)	(株)第一生命経済研究所	日本生命保険(相)	明治安田生命保険(相)	(有)リリアプロジェクト

賛助会員企業 2023年4月現在 (24社50音順)

 アサヒビール(株)	 アフラック生命保険(株)	 (株)アンデルセン・パン生活文化研究所	 花王(株)	 カゴメ(株)
 (一社)株主と会社と社会の和	 企業組合東京セールスレップ	 キリンホールディングス(株)	 サンスター(株)	 サントリーホールディングス(株)
 資生堂ジャパン(株)	 (公財)生命保険文化センター	 (株)第一生命経済研究所	 第一生命保険(株)	 (株)トライローグ
 (株)日清製粉グループ本社	 (株)ニッポン	 日本ハム(株)	 日本生命保険(相)	 富国生命保険(相)
 (株)Mizkan	 明治安田生命保険(相)	 森永乳業(株)	 ライオン(株)	

一般社団法人日本ヒープ協議会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目30番4号 C-002
TEL: 03-6869-0428 E-mail: heib-jimukyoku@heib.gr.jp
開局時間: 平日 13:00~17:00

当協議会に関する新しい情報は、
ホームページでもご覧になります。
URL <http://www.heib.gr.jp/>

